



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月5日

上場会社名 株式会社ティラド  
コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 CEO 兼 COO (氏名) 宮崎 富夫  
社長執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務部長 (氏名) 木下 薫 TEL 03-3373-1101

四半期報告書提出予定日 2024年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	122,135	5.0	3,159	368.0	3,532	138.0	1,352	
2023年3月期第3四半期	116,365	18.8	675	85.0	1,484	70.4	379	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,713百万円 ( 9.6%) 2023年3月期第3四半期 4,109百万円 ( 10.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	207.04	
2023年3月期第3四半期	58.06	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	99,612	46,848	45.5	6,924.27
2023年3月期	94,098	43,851	44.9	6,479.13

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 45,310百万円 2023年3月期 42,261百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		80.00		0.00	80.00
2024年3月期(予想)		80.00		100.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2024年2月5日)公表いたしました。「通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	158,000	5.7	3,800	261.8	4,500	116.1	1,300		198.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年2月5日)公表いたしました。「通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,592,411 株	2023年3月期	6,712,411 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	48,675 株	2023年3月期	189,621 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	6,533,320 株	2023年3月期3Q	6,528,920 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	10
3. 補足情報 .....	12
販売の状況(連結) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済環境は、中東地域での紛争が勃発、ウクライナ情勢と併せ地政学リスクは好転の兆しは見えず、中国経済の改善も依然遅々としており、グローバル市場の不確実性は継続しておりますが、半導体供給の安定化も貢献し、一部地域で自動車用製品の需要は改善の傾向を見せております。

このような状況の中、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、中国地域を除き、前年同期比で増加しました。営業利益は、売上増加等により、前年同期比増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期比増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5,769百万円増加し、122,135百万円（5.0%増）、営業利益は2,484百万円増加し、3,159百万円（368.0%増）、経常利益は2,047百万円増加し、3,532百万円（138.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,731百万円増加し、1,352百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

連結子会社の当第3四半期連結累計期間の決算日は9月30日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	48,988	52,555	3,567	7.3	1,000	1,160	160	16.0
米国	31,019	33,235	2,215	3.7	△3,011	△2,222	789	-
欧州	4,241	4,489	248	3.1	△442	52	495	-
アジア	14,455	16,310	1,855	11.6	2,098	2,642	544	21.3
中国	17,490	15,314	△2,175	△15.0	846	1,290	444	51.8
その他 (含む消去)	170	229	58	33.0	184	235	51	27.7
合計	116,365	122,135	5,769	5.0	675	3,159	2,484	416.1

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

#### ① 日本

建設産業機械用売上高は、受注の減少等により、前年同期比減少となりましたが、自動車用売上高は、受注の増加等により、前年同期比増加となりました。この結果、当該セグメントの売上高は、3,567百万円増加し、52,555百万円となりました。

営業利益は、材料・部品費、エネルギー費の売上価格転嫁も進み、前年同期比160百万円増加し、1,160百万円となりました。

#### ② 米国

自動車用売上高は、新規受注機種の種類開始、及び受注の増加等により、前年同期比増加しました。建設産業機械用売上高は、受注の増加等により、前年同期比増加となりました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,215百万円増加し、33,235百万円となりました。外貨ベースでは、3.7%の増加となりました。

営業利益は、減価償却費の減少、及び材料・部品費、エネルギー費の売上価格転嫁も進み、前年同期比789百万円増加し、△2,222百万円となりました。

### ③ 欧州

チェコにおいて自動車用売上高について、新規受注機種の種類増等により、前年同期比増加しました。当該セグメントの売上高は、前年同期比248百万円増加し、4,489百万円となりました。外貨ベースでは、3.1%の増加となりました。

営業利益は、現地政府による電力費補助政策も寄与し、前年同期比495百万円増加し、52百万円となりました。

### ④ アジア

自動車用売上高は、ベトナムにおいて景気悪化の影響等により減少しましたが、タイ、インドネシアにおいて受注の増加等により、前年同期比増加しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,855百万円増加し、16,310百万円となりました。外貨ベースでは、11.6%の増加となりました。

営業利益は、前年同期比544百万円増加し、2,642百万円となりました。外貨ベースでは、21.3%の増益となりました。

### ⑤ 中国

自動車用及び建設産業機械用売上高は、市場低迷による受注の減少等により、前年同期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比2,175百万円減少し、15,314百万円となりました。外貨ベースでは、15.0%の減少となりました。

営業利益は、為替の影響等もあり、前年同期比444百万円増加し、1,290百万円となりました。外貨ベースでは、51.8%の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現預金、有形固定資産及び売掛金等の増加により、前連結会計年度末比5,514百万円増加し、99,612百万円となりました。

負債は、買掛金及び電子記録債務の増加等により、2,516百万円増加し、52,763百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定及び利益剰余金の増加等により、2,997百万円増加し、46,848百万円となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加、受取配当金の増加等により前年同期比5,717百万円増加し、10,288百万円のキャッシュインとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期貸付金の実行等により前年同期比115百万円増加し、5,440百万円のキャッシュアウトとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計であるフリー・キャッシュ・フローは、前年同期比5,602百万円増加し、4,847百万円のキャッシュインとなりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の減少等により、前年同期比630百万円キャッシュが減少し、2,022百万円のキャッシュアウトとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期比1,727百万円増加し、14,023百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月6日に公表しました業績予想を修正致しました。

詳細は、本日(2024年2月5日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,225	14,581
受取手形	772	969
電子記録債権	2,760	3,640
売掛金	25,527	27,654
有価証券	489	299
商品及び製品	4,356	3,699
仕掛品	795	922
原材料及び貯蔵品	10,718	8,753
その他	2,738	2,843
貸倒引当金	△246	△147
流動資産合計	58,138	63,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,662	6,622
機械装置及び運搬具（純額）	13,783	14,081
土地	2,444	2,526
リース資産（純額）	1,650	1,648
建設仮勘定	2,729	3,205
その他（純額）	1,909	2,009
有形固定資産合計	29,179	30,094
無形固定資産		
その他	2,153	2,805
無形固定資産合計	2,153	2,805
投資その他の資産		
投資有価証券	2,967	1,713
退職給付に係る資産	895	930
繰延税金資産	203	248
その他	565	607
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	4,626	3,493
固定資産合計	35,959	36,394
資産合計	94,098	99,612

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,886	15,412
電子記録債務	4,613	6,350
短期借入金	11,045	8,436
リース債務	410	467
未払法人税等	544	631
未払費用	3,528	2,678
賞与引当金	1,355	856
役員賞与引当金	25	34
製品保証引当金	661	531
受注損失引当金	209	232
営業外電子記録債務	715	625
その他	961	1,288
流動負債合計	37,958	37,545
固定負債		
長期借入金	8,159	10,781
リース債務	2,831	2,840
繰延税金負債	793	1,037
退職給付に係る負債	292	348
株式給付引当金	29	41
資産除去債務	92	93
その他	88	75
固定負債合計	12,288	15,218
負債合計	50,246	52,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,570	8,570
資本剰余金	7,353	7,352
利益剰余金	22,100	22,608
自己株式	△452	△113
株主資本合計	37,571	38,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	16
為替換算調整勘定	3,700	5,946
退職給付に係る調整累計額	977	929
その他の包括利益累計額合計	4,690	6,892
非支配株主持分	1,589	1,538
純資産合計	43,851	46,848
負債純資産合計	94,098	99,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	116,365	122,135
売上原価	107,167	111,205
売上総利益	9,198	10,929
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	1,253	1,184
給料及び手当	1,832	1,961
賞与引当金繰入額	230	255
役員賞与引当金繰入額	41	34
退職給付費用	52	25
福利厚生費	1,152	1,127
製品保証引当金繰入額	1,041	203
貸倒引当金繰入額	—	5
研究開発費	856	898
株式給付引当金繰入額	25	11
その他	2,037	2,061
販売費及び一般管理費合計	8,522	7,769
営業利益	675	3,159
営業外収益		
受取利息	96	175
受取配当金	5	3
持分法による投資利益	315	400
為替差益	421	144
その他	216	176
営業外収益合計	1,056	901
営業外費用		
支払利息	229	518
その他	18	9
営業外費用合計	247	528
経常利益	1,484	3,532
特別利益		
固定資産売却益	12	81
投資有価証券売却益	—	199
特別利益合計	12	280
特別損失		
固定資産売却損	15	10
固定資産除却損	59	69
関係会社株式売却損	—	80
為替換算調整勘定取崩損	401	—
特別損失合計	477	160
税金等調整前四半期純利益	1,019	3,652
法人税、住民税及び事業税	1,638	2,040
法人税等調整額	229	231
法人税等合計	1,867	2,271
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△847	1,380
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△468	28
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△379	1,352

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△847	1,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	5
為替換算調整勘定	4,791	2,216
退職給付に係る調整額	△12	△51
持分法適用会社に対する持分相当額	168	162
その他の包括利益合計	4,957	2,332
四半期包括利益	4,109	3,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,263	3,555
非支配株主に係る四半期包括利益	△154	157

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,019	3,652
減価償却費	4,740	4,643
退職給付費用	△17	△75
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	35	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	△120
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△527	△502
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30	9
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	569	△185
固定資産除却損	59	69
固定資産売却損益 (△は益)	3	△70
有価証券売却損益 (△は益)	—	△119
受取利息及び受取配当金	△102	△179
支払利息	229	518
為替差損益 (△は益)	△39	△206
持分法による投資損益 (△は益)	△315	△400
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,069	△1,964
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,877	3,797
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,912	2,358
為替換算調整勘定取崩損	401	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△210	225
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	958	△703
その他	58	43
小計	6,804	10,783
利息及び配当金の受取額	132	1,892
利息の支払額	△227	△506
法人税等の支払額	△2,139	△1,881
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,570	10,288
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,580	△4,372
有形固定資産の売却による収入	106	119
無形固定資産の取得による支出	△565	△764
投資有価証券の売却による収入	—	202
定期預金の預入による支出	△1,245	△1,626
定期預金の払戻による収入	963	1,152
その他	△3	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,324	△5,440
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△333	△1,942
長期借入れによる収入	3,140	3,210
長期借入金の返済による支出	△2,184	△2,237
自己株式の取得による支出	△116	—
配当金の支払額	△1,307	△525
非支配株主への配当金の支払額	△224	△246
その他	△365	△280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,391	△2,022
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,219	836
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△927	3,662
現金及び現金同等物の期首残高	13,404	10,361
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△180	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,296	14,023

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月18日開催の取締役会決議に基づき、取締役及び常務執行役員に対する譲渡制限付株式報酬として2023年8月18日付で、自己株式21,276株の処分を実施いたしました。また、2023年11月6日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月24日付で、自己株式120,000株の消却を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が338百万円、資本剰余金（自己株式処分差益）が1百万円、利益剰余金が319百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が113百万円、資本剰余金が7,352百万円、利益剰余金が22,608百万円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(退職給付制度間の移行)

当社は、2023年4月1日に確定給付企業年金制度の一部について確定拠出企業年金制度へ移行したことにより、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日)および「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日)を適用しました。なお、当該移行にともなう、損益の発生はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	48,988	31,019	4,241	14,455	17,490	116,195	170	116,365
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	5,531	77	90	309	1,794	7,802	1,510	9,312
計	54,520	31,096	4,331	14,764	19,284	123,997	1,680	125,678
セグメント利益又は 損失(△)	1,000	△3,011	△442	2,098	846	490	37	528

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	490
「その他」の区分の利益	37
セグメント間取引消去	147
四半期連結損益計算書の営業利益	675

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	52,555	33,235	4,489	16,310	15,314	121,905	229	122,135
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	5,152	46	55	291	1,325	6,872	1,551	8,423
計	57,708	33,282	4,545	16,602	16,639	128,778	1,780	130,558
セグメント利益又は 損失(△)	1,160	△2,222	52	2,642	1,290	2,923	92	3,016

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ドイツ

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	2,923
「その他」の区分の利益	92
セグメント間取引消去	142
四半期連結損益計算書の営業利益	3,159

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売の状況（連結）

（単位：百万円）

営業年度 用途	前第3四半期連結 累計期間 (2022年4月1日 ～2022年12月31日)		当第3四半期連結 累計期間 (2023年4月1日 ～2023年12月31日)		差引		前連結会計年度 (2022年4月1日 ～2023年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	構成比 (%)
自動車用	89,719	77.1	95,577	78.3	5,858	6.5	114,417	76.5
建設産業機械用	22,881	19.7	23,089	18.9	208	0.9	30,283	20.3
空調機器用	1,629	1.4	1,698	1.4	69	4.2	2,090	1.4
その他	2,136	1.8	1,768	1.4	△367	△17.2	2,622	1.8
合計	116,365	100.0	122,135	100.0	5,769	5.0	149,413	100.0

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。